

平成 29 年度家庭防災員研修受講者の推薦のお願い

1 家庭防災員研修について

東日本大震災を契機として、大規模地震による被害を軽減するためには、「自助」とともに「共助」の重要性がますます高まっています。

家庭防災員研修を通じて、自らの家庭を守るための知識や技術を身に付けていただくとともに、共助の重要性についても理解を深めていただくことで、地域における防災活動の担い手として活躍していただきたいと考えています。

今年度は、家庭防災員研修に区内で 202 名の方々から申し込みをいただきました。

平成 29 年度につきましても、家庭防災員研修受講者の推薦について御協力いただきますようお願いいたします。

2 募集方法

自治会・町内会長様から受講者の推薦をお願いします。

※ 推薦は、新規の方だけでなく既に家庭防災員として活動されている方も可能です。

3 推薦依頼について

12 月に各自治会・町内会長様に依頼文と推薦様式を送付いたします。

4 推薦期日について

平成 29 年 3 月 31 日までに推薦をお願いいたします。

5 修了証について

研修受講者へ、市長名の「修了証」を交付します。

6 研修期間及び研修内容について

研修期間：1 年間で 2～3 時間の研修を 3 回実施します。（翌年度以降、再受講を可能とします。）

研修内容：裏面を参照

研 修 内 容

区分	時間	内容
防火研修	1時間	住宅防火対策（出火防止、消火方法）など
救急研修	2時間	救命処置要領（AEDを含めた心肺蘇生法）など
地震研修	2時間	地震の知識や対応方法など
風水害研修	2時間	風水害の知識や対応方法など
災害図上訓練 (DIG) 研修	3時間	災害図上訓練（DIG・ディグ） ※ DIG（ディグ）とは、参加者が地図に様々な情報を書き込み、防災対策を検討する訓練です。

※ 上記の研修を3回（1回あたり2～3時間）に分けて実施します。（地域の特性等を考慮した内容とするため、各消防署により時間と回数異なる場合があります。）

【選択制】 家庭防災員スキルアップ研修	各区の実情・家庭防災員の要望に応じた カリキュラム （例）防災講演会、救命講習（普通・上級）など
--------------------------------------	--

～研修の実施状況～

防火研修



救急研修



災害図上訓練
(DIG) 研修



地震研修



風水害研修



※地震研修、風水害研修の実施状況は、今年度市民防災センターで行われた研修の様になります。

- 平日以外にも研修を行いますので、仕事をされている方でも参加できます。
- 研修中に小さいお子様をお預かりする「一時託児制度」があります。